

陽炎12型F2設定説明書

(詳しい設定方法については本書の2ページを参照してください。)

※設定の中断はバッテリーを外してください。

■プログラム設定

	設定メニュー トリガー入力で項目切り替え	選択状態でトリガー長引きで項目決定	トリガー入力で設定変更	
①	設定初期化	→	選択した状態でブザーが3回（プ・プ・プ）鳴るまでトリガー長引きで設定終了と再起動をします。 赤文字は初期状態で低いブザー、設定上限は高いブザーが2回（ピ・ピ）鳴ります。	
②	プリコック設定 8段階	→	①～⑧をループ	①プリコック無し ②LEVEL1 ③LEVEL2 ④LEVEL3 ⑤LEVEL4 ⑥LEVEL5 ⑦LEVEL6 ⑧LEVEL7 LEVELが上がるごとにピストンが後退します。
③	バースト設定 5段階	→	①～⑤をループ	①フルオート ②0.2秒間連射 ③0.3秒間連射 ④0.4秒間連射 ⑤0.5秒間連射 連射時間内でもトリガーを放すと停止します。
④	サイクル設定 5段階	→	①～⑤をループ	①LEVEL0 ②LEVEL1 ③LEVEL2 ④LEVEL3 ⑤LEVEL4 LEVELが上がるごとにフルオート時のサイクルが下がります。
⑤	ブレーキ設定 5段階	→	①～⑤をループ	①LEVEL1 ②LEVEL2 ③LEVEL3 ④LEVEL4 ⑤LEVEL5 LEVELが上がるごとにブレーキが強くなります。
⑥	バッテリーセーフティ設定 7段階	→	①～⑦をループ	①LEVEL1 ②LEVEL2 ③LEVEL3 ④LEVEL4 ⑤LEVEL5 ⑥LEVEL6 ⑦LEVEL7 LEVELが上がるごとにバッテリー監視感度が上がります。

※自動プリコックについて

バッテリー接続時、またはフルオート後にセミオートで3～4回発砲することでプリコック状態になります。

②プリコック設定(自動プリコックの微調整)

ピストンを予め後退させることでトリガーを引いてから発射までの時間を短縮します。

陽炎12型F2は自動プリコックなので基本的には設定不要です。

LEVELを上げるごとにピストンは後退しますが、後退し過ぎるとオーバーラン(バースト状態)することがあります。

※放電能力の高いバッテリー(高C率)をご使用の場合、標準設定ではオーバーランすることができます。

オーバーランする場合はプリコックのLEVELを下げてください。

③バースト設定(撃ち過ぎ防止機能)

フルオート時の最大連射時間の設定です。

設定時間内にトリガーを放すと連射を停止します。

④サイクル設定(サイクル抑制機能)

バッテリーやモーターにより連射が速い場合に連射サイクルを下げることができます。

LEVELを上げるごとに連射サイクルを下げることができます。

⑤ブレーキ設定

セミオート時のブレーキ強度の設定です。

LEVELを上げるごとにブレーキが強くなります。

⑥バッテリーセーフティ設定

バッテリーの電圧監視の設定になります。

LEVELが上がるごとに監視感度が上がります。

■ バッテリーの接続について

バッテリーの極性を確認してから接続してください。
極性は赤いコードがプラス、黒いコードがマイナスになります。
逆接続をすると基板を破損する可能性があります。

■ プログラム設定方法

▼バッテリー接続とトリガー操作

- ① トリガーを引きながらバッテリーを接続します。
(バッテリーを接続してからブザーが鳴る前にトリガーを引いても方法でも設定可能です。)
- ② 接続バッテリー種別のブザーが鳴ります。
ブザーに関しては「ブザーとLED点灯について」の項目を参照して下さい。
- ③ 続いて長く低いブザーが鳴ったらプログラム設定になっています。

▼メニュー項目の切り替え

- ④ トリガーを引くごとにブザーが鳴ってメニューが切り替わります。(メニュー番号の数だけ鳴ります。)
- ⑤ ④の状態のままトリガーを1秒間長引きすることで長いブザーが1回鳴ってメニュー項目を決定します。

▼設定変更

- ⑥ トリガーを引くごとにブザーが鳴って設定を変更できます。
- ⑦ ⑥の状態のままトリガーを1秒間長引きすることで長いブザーが1回鳴って設定を決定します。

▼設定完了

- ⑧ 低いブザーが3回鳴って再起動します。

※設定中はブザーに連動してLEDが光ります。

※設定中断はバッテリーを外してください。

■ センサーテスト

モーターケーブルをモーターから外した状態で、バッテリーを接続することでセンサーセットが行えます。
トリガースイッチがON状態でLEDが点灯します。

■ ピストン開放方法（プリコック解除）

- ① バッテリーを接続し直して行う方法
バッテリーを接続した1回のみ空撃ちすることでピストンを開放します。
ピストン開放後はバッテリーを外します。
※セミオートで3~4回空撃ちするとプリコック状態になります。

- ② バッテリーを接続した状態で行う方法

フルオートで数発空撃ちして、セミオートで1回のみ空撃ちすることでピストンを開放します。
ピストン開放後はバッテリーを外します。
※セミオートで3~4回空撃ちするとプリコック状態になります。

■ ブザーとLED点灯について

各種通知をブザーとLEDで行います。

接続したリポバッテリーの種別を通知します。（セルフテスト中に鳴ります）

リポバッテリー (2セル 7.4V~7.6V)	短いブザーが2回鳴ります。(・・)
リポバッテリー (3セル 11.1V~11.4V)	短いブザーが3回鳴ります。(・・・)

バッテリー設定よりも電圧の高いバッテリーを接続した場合（セルフテスト中に鳴ります）

設定外電圧のバッテリー（警告）	一度だけブザーが鳴ります(ー・ー・)
-----------------	--------------------

※設定に合ったバッテリーを接続してください。

使用可能電圧を超えるバッテリーを接続した場合

使用不可電圧バッテリー（エラー）	ブザーが10回鳴った後LED高速点滅(・・・・・・)をループします。
------------------	------------------------------------

※故障の原因となる場合があるので直ちにバッテリーを外してください。

バッテリー残量が少ない場合（作動限界間際）

バッテリー残量が警告レベル以下（警告）	LED点滅(ーーーーー)をループします。
	一度だけブザー(ー・・・)で通知します。

※フルオートの発砲はキャンセルされますが、ブザー音が聞こえない場合もあります。

※発砲可能ですが早めのバッテリーの交換または充電をお勧めします。

バッテリー残量が少ない場合（作動限界）

バッテリー残量が停止レベル以下（エラー）	ブザーが10回鳴った後LED低速点滅(———)をループします。
----------------------	---------------------------------

※全ての操作が無効になります。バッテリーを交換または充電して下さい。

起動エラーを検出した場合

起動エラー	短いブザーが3回鳴った後に自動で再起動します。
-------	-------------------------

※正常起動するまで数回再起動をすることがあります。

■ 本製品を搭載した電動ガンの保管について

バッテリーを繋いだ状態では発砲しなくても回路が電力を消費し続けているので、**電動ガンからバッテリーを外した状態で保管して下さい。**